

令和4年度事業報告

令和2年初頭に始まった新型コロナウイルス感染症の世界的パンデミックから3年以上経過したが、人々の暮らしや社会経済活動への影響は依然として大きい。H5N1 型を主体とした高病原性鳥インフルエンザは、令和4年・5年シーズンは過去最速の10月28日に国内1例目が確認されて以来、26道県で82事例発生し約17百万羽が殺処分対象となっている(令和5年3月末時点)。また、豚熱は、ワクチンによる防疫が行われているが、感染地域は、岐阜県、愛知県、長野県、三重県、福井県、埼玉県、山梨県、沖縄県、群馬県、山形県、和歌山県、奈良県、栃木県、神奈川県、滋賀県、宮城県、茨城県、東京都の18都県に拡大しており(令和5年3月末時点)、野生イノシシについても34都府県(令和5年3月22日時点)で陽性事例が確認されている。さらに、アフリカ豚熱は、アジアでは中国を中心としてほぼ全域に拡大しており、令和4年度も近隣国の韓国やタイ、マレーシアなどで発生が認められている。このように国内外で感染症のまん延が続く中、動物用医薬品業界としても、継続して関係機関等と連携して家畜防疫の強化に協力していかなければならない状況である。

一方、薬剤耐性対策については「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン2016-2020」に続く次期アクションプランが2023年度初頭に向けた改訂作業が行われた。これまで我が国では硫酸コリスチンを始めとする抗菌性物質系飼料添加物の指定取り消し等の対策が行われてきており、今後も One Health の考え方を踏まえた動物用抗菌性物質(動物用医薬品及び飼料添加物)の適正使用及び慎重使用の取り組みが必要である。

また、令和4年12月1日付で医薬品、医療機器等へのバーコード等表示が施行されたところである。

このように動物用医薬品業界を取巻く環境が大きく変化する中、本協会は動物用医薬品等の製造販売業者等を会員とする公益法人として、各種公益事業及び業界関係者相互協力事業等に必要な活動に取り組んだ。

公益目的事業としては、農林水産省の補助事業(2件)及び(独)農畜産業振興機構の補助事業(1件)を実施した。これらの事業において、緊急時に備えた動物用ワクチン供給体制の維持、アジア諸国における動物用医薬品の輸入制度調査に取り組んだ。また、動物用医薬品の承認申請資料に関する国際基準作成推進事業(農林水産省補助事業)においては、米国、ワシントン D. C. で3年ぶりに対面で開催された第41回 VICH 運営委員会及び第15回 VICH アウトリーチフォーラムに参加し、各ガイドライン策定にあたっての活動を行った。

さらに、自主事業として毎年開催している第54回学術講習会では、「動物薬事を巡

る最近の情勢」の他、「国際獣疫事務局(WOAH)の活動について－One Health、新興感染症、アニマルウェルフェア等－」及び「高齢動物のケアと認知症」についての講演をオンライン生配信で行い、第43回目となった動物用医薬品管理者講習会は、新型コロナウイルス感染状況に鑑み、eラーニング方式で実施した。

次に、業界関係者相互協力事業の一環として医薬品医療機器等法違反の再発防止のためにコンプライアンス遵守活動に取り組んでおり、令和4年度もコンプライアンス推進委員会を中心に、法令遵守体制の自己点検などを行い、薬事責任担当者会議もeラーニング方式で実施した。

なお、令和4年度は理事会、委員会及び補助事業関連会議等は殆どオンライン若しくは電子的方法で実施し、新型コロナウイルス感染症のまん延防止に努めた。

1 会員の異動

1 正会員

令和3年度末の正会員数は、62所社であった。

令和4年度に以下のような異動があった。

(1) 令和4年5月11日に、Huvepharma Japan(株)が特別会員から正会員に種別変更。

(2) 令和4年10月1日付けで、バイエルクロップサイエンス株式会社が、エンバイロサイエンスジャパン株式会社に承継。

(3) 令和4年10月1日付けで、住友商事株式会社が、住商アグロインターナショナル株式会社に承継。

その結果、令和4年度末の正会員数は、63所社となっている。

2 特別会員

令和3年度末の特別会員数は、8所社であった。

令和4年5月11日に、Huvepharma Japan(株)が正会員に種別変更。

その結果、令和4年度末の特別会員数は、7所社となっている。

3 賛助会員

令和3年度末の賛助会員数は、10(所社・人)であった。

令和5年3月31日付で、アニマルヘルス技術士事務所が退会。

その結果、令和4年度末の賛助会員数は9(所社)となっている。

2 総会及び理事会

令和4年度において、通常総会、3回の通常理事会及び2回の臨時理事会を開催した。これらの会議開催日・期間、場所及び議題は、次のとおりである。

(1) 第1回通常理事会

開催日:令和4年5月11日

場所:Microsoft Teams による Web 会議

議題:

【議決事項】

第1号議案 令和3年度事業報告及び計算関係書類の承認に関する件

第2号議案 第55回総会の日時、場所、目的事項に関する件

第3号議案 役員を選任に関する件

(2) 第55回通常総会

開催日:令和4年6月3日

場所:KKR ホテル東京(白鳥の間)

議題:

【議決事項】

第1号議案 令和3年度計算関係書類に関する件

第2号議案 令和4年度会費等の額及び納入方法に関する件

第3号議案 役員を選任に関する件

【報告事項】(資料のみ)

1) 令和3年度事業報告及び附属明細表について

2) 令和4年度事業計画書及び収支予算書について

(3) 第1回臨時理事会

開催日:令和4年6月3日

場所:KKR ホテル東京(鳳凰の間)

議題:【承認事項】

第1号議案 理事長、専務理事及び常務理事の選定に関する件

(4) 第2回臨時理事会(電子メールによる議決)

期間:令和4年6月20日～6月24日

【議決事項】

今期の常設委員会担当理事の選任について

(5) 令和4年度第2回理事会

開催日:令和4年10月5日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題:

【承認事項】

第1号議案 コンプライアンスの推進に関する件

(令和4年度法令遵守体制の自己点検チェックリストの承認)

【報告事項】

1) 令和4年度上期の事業実施状況について

2) 業務執行理事の職務報告について

3) 令和4年度下期の行事予定について

4) 他団体の行事に対する協賛について

(6) 令和4年度第3回理事会

開催日:令和5年3月15日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題:

【承認事項】

第1号議案:令和5年度事業計画に関する件

第2号議案:令和5年度予算に関する件

第3号議案:令和5年度会費賦課方針に関する件

第4号議案:入会申込みに関する件

【報告事項】

1) 令和4年度下半期の事業活動報告について

2) 業務執行理事の職務報告について

3) 令和4年度法令遵守体制の自己点検の集計結果について

4) 令和5年度における主な行事予定について

3 総務委員会

令和4年度において、次のとおり、1回の総務委員会を開催した。

(1) 令和4年度第1回総務委員会

開催日:令和5年3月8日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

【議 題】

1. 令和5年度事業計画に関する件

2. 令和5年度予算に関する件

4 動物用医薬品等の学術の振興及び普及に関する事業(公益1)

動物に使用する医薬品、医薬部外品、医療機器及び再生医療等製品(以下「動物用医薬品等」という。)に関する最新の学術情報、許可・承認情報並びに関連情報を、講習会の開催、書籍・情報誌の刊行、ホームページにより提供し、動物用医薬品等に対する一般社会の理解の醸成と動物用医薬品関連業務に関与する者の資質の向上を図り、動物用医薬品等の開発促進と安定供給に資することを目的とする事業である。

(1) 第54回学術講習会

開催日:令和4年10月14日

場 所:オンライン生配信(Zoom 生配信)、

オンデマンド配信:10月26日～11月2日

参加者:総計254名(会員:222名、一般他:32名)

講演内容:

1. 動物薬事を巡る最近の情勢

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課 係長 山本 篤

2. 国際獣疫事務局(WOAH)の活動についてーOne Health、新興感染症、アニマルウェルフェア等ー

国際獣疫事務局アジア太平洋地域事務所 代表 釘田 博文

3. 高齢動物のケアと認知症

東京農工大学 特任講師、どうぶつの総合病院 行動診療科 主任
獣医師 入交 眞巳

(2) 講習会の開催

ア 第43回動物用医薬品等製造販売管理者講習会の開催

開催方法:HPでの動画公開方式によるe-ラーニング。

公開日:令和5年2月20日～3月6日

受講者:総計467名(会員:385名 一般:65名 県17名)

講演内容:

1. 動物薬事制度について

2. 動物用医薬品等の製造販売業の許可申請等の手続きについて

3. 動物用医薬品等の製造販売承認申請の手続きについて

4. 動物用医薬品等のGMP適合性調査について

5. 動物用医薬品等の信頼性基準適合性調査について

6. 製造・試験記録等要約書の様式作成申請等の手続きについて

(3) 広報活動事業

公益事業活動の一層の推進を図るため、ホームページ掲載事項を更新し、動物用医薬品等に関する普及並びに適正使用の推進のための広報活動を展開する。

ア 動物用医薬品等関係通知等を常に掲載

会員等への広報活動を実施した。令和4年度は、合計72件の通知等情報を掲載。

(4) 会議の開催

令和4年度において、次のとおり、活動した。

ア 第1回広報・教育委員会

開催期間:令和4年5月16日～23日

方 法:メール協議方式。

議題:

1. JVPA DIGEST第74号の編集について
2. JVPA DIGEST第75号の企画について
3. 国際情報138号の編集について
4. 国際情報139号の企画について
5. 第54回学術講習会のテーマ・講師について(報告)
6. 教育研修マニュアルの改版作業について(報告)

イ 第2回広報・教育委員会

開催日:令和4年9月5日～9月12日

方 法:メール協議方式。

議題:

1. JVPA DIGEST第75号の編集について
2. JVPA DIGEST第76号の企画について
3. 国際情報第139号の編集について
4. 国際情報第140号の企画について

ウ 第3回広報・教育委員会

開催日:令和5年1月16日～23日

方 法:メール協議方式

議題:

1. JVPA DIGEST第76号の編集について
2. JVPA DIGEST第77号の企画について
3. 国際情報140号の編集について
4. 国際情報141号の企画について
5. 第55回学術講習会テーマの事務局提案について

(5) 会報等配布事業

ア 動物薬事

第60巻第4号(No.715)～第61巻第3号(No.726)

毎月25日に発行

イ JVPA DIGEST

第74号 令和4年6月に発行

第75号 令和4年10月に発行

第76号 令和5年2月に発行

ウ 国際情報

第138号 令和4年6月に発行

第139号 令和4年10月に発行

第140号 令和5年2月に発行

(6) 関係図書発行

ア 動物薬事関連知識(教育研修マニュアル第13版)

発行時期:令和5年1月

発行部数:400部

イ 動物薬事関係法令集 2023年版

発行時期:令和5年2月

発行部数:400部

ウ 動物用医薬品等製造販売指針 2023年版

発行時期:令和5年3月

発行部数:300部

5 動物用医薬品等の関係法令等の調査及び研究に関する事業(公益2)

動物用医薬品等に関する内外の法制度、許可・承認ガイドライン、並びに開発・改良や製造技術の向上に資する調査研究を行い、製造販売業等の許可や製造販売承認の迅速化及び円滑化への提言活動等により、開発促進と安定供給に資する事業である。

(1) 補助・助成事業

【動物用医薬品の承認申請資料に関する国際基準作成推進事業】

(令和4年度国庫補助事業)

動物用医薬品の承認審査資料に関する日、米、欧の3極による国際基準作成のための情報収集・分析及び調査と国際会議の開催を行い、適正な審査資料の作成及び迅速な承認審査の促進に資することを目的とする事業である。

令和4年度において、開催・出席した会議は、次のとおりである。

ア 国際会議の開催・参加

ア) 第7回コーディネーター会議 (Web 会議)

開催日: 令和4年5月23日

場所: JVTA スタジオから GoToMeeting により参加

議題: 第40回 SC 会合以降のレビュー等

イ) 第5回 SC タスクフォース会議 (Web 会議)

開催日: 令和4年5月23日

場所: JVTA スタジオから GoToMeeting により参加

議題: SWOT分析表のレビュー等

ウ) 第6回 SC タスクフォース会議 (Web 会議)

開催日: 令和4年6月23日

場所: Zoom により参加

議題: SWOT分析表のレビュー等

エ) 第7回 SC タスクフォース会議 (Web 会議)

開催日: 令和4年7月20日

場所: Zoom により参加

議題: SWOT分析表のレビュー等

オ) 第8回コーディネーター会議 (Web 会議)

開催日: 令和4年8月30日

場所: Zoomにより参加

議題: 第41回 SC 会合の準備等

カ) 第8回 SC タスクフォース会議 (Web 会議)

開催日: 令和4年8月30日

場所: Zoom により参加

議題: Discussion Document 案のレビュー等

キ) 第9回 SC タスクフォース会議 (Web 会議)

開催日: 令和4年10月11日

方法: Zoom による Web 会議

議題: Discussion Document 案のレビュー等

ク) 第9回コーディネーター会議

開催日: 令和4年10月11日

方法: Zoom による Web 会議

議題： 第41回 SC 会合の準備等

ケ) 第41回 VICH 運営委員会・第15回アウトリーチ・フォーラム会合

開催日：令和4年11月14日～17日

場 所： 米国ワシントン D.C.

コ) 第10回 VICH コーディネーター会議

開催日：令和5年2月21日

方 法： Zoom による Web 会議

議題： 第42回 SC 会合の準備等

イ 国内対応会議の開催

ア) 第1回企画調整委員会

開催日：令和4年11月11日

方法：Microsoft Teams による Web 会議

議題：1. 第41回VICH運営委員会・第15回アウトリーチ・フォーラム会合の予定議題に関する検討について

イ) VICH 第1回バイオロジカルズ専門委員会 (外来性ウイルス否定試験サブグループ) 会議

開催日：令和4年12月5日

方法：Microsoft Teams による Web 会議

議題：1. VICH 外来性ウイルス否定試験 GL 作成作業の現状と今後の作業について

ウ) VICH 第1回バイオロジカルズ専門委員会 (バイオ医薬品安全性試験サブグループ) 会議

開催日：令和5年3月7日

方法：Microsoft Teams による Web 会議

議題：1. VICH Mab 安全性評価ガイドライン検討作業の進捗状況の報告
2. Draft3の改定案について

ウ 国際基準の普及啓発資料の作成

① VICH-GL50R、55R&59の説明ビデオ作成

② VICH-GL30 Veddra List の翻訳

(2) 常設委員会の開催等(自主事業)

ア 国際対応委員会

ア) 令和4年度第1回国際対応委員会

開催日：令和4年11月10日

場所:Microsoft Teams による Web 会議

議題:1. 第41回 VICH 運営委員会及び第15回アウトリーチ・フォーラム会
合の予定議題に関する検討について

イ 薬事委員会

ア) 令和4年度第1回薬事委員会

開催日:令和4年5月12日

場所:Microsoft TeamsによるWeb会議

議題:1. 再審査に関する勉強会の設置について

イ) 令和4年度第2回薬事委員会(拡大)

開催日:令和4年7月20日

場所:Microsoft TeamsによるWeb会議

議題:1. 第29回動物薬事問題定例協議会提案事項について
2. 再審査に関する勉強会について(状況報告)

※(「第29回動物薬事問題定例協議会提案事項」令和4年7月28日提出)

ウ) 第3回薬事委員会

開催日:令和4年11月30日

方法:メール形式

議題: 第3回再審査勉強会について

エ) 第4回薬事委員会

開催日:令和4年12月14日

方法:Microsoft TeamsによるWeb会議

議題:1. 第29回動物薬事問題定例協議会の進行について

ウ 動物薬事問題定例協議会(第29回)の開催

開催日:令和4年12月16日

方法:Microsoft TeamsによるWeb会議

議題:1. 第29回動物薬事問題定例協議会提案事項に対する回答の概要
2. 回答に関する質疑
3. 再審査制度について

エ 動物薬事関係事項の意見交換等

ア) 第1回再審査勉強会

開催日:令和4年6月7日

場所: 農林水産省消費・安全局会議室

議題:我が国の再審査制度の課題(意見交換)

イ)第2回再審査勉強会

開催日:令和4年7月8日

場所: BIAHJ会議室

議題:我が国の再審査制度の課題(意見交換)

ウ)第3回再審査勉強会

開催日:令和4年11月11日

方 法:Microsoft TeamsによるWeb会議

議 題:再審査制度の見直しについて

エ)再審査の見直しに関する説明会

開催日:令和5年2月27日

方 法:Microsoft TeamsによるWeb会議

議 題:再審査制度の見直しについて

オ その他

ア) HealthforAnimals 第86回理事会

開催日:令和4年10月20日

方法:米国ワシントン D.C.及び Zoom による Hybrid 会議

議題:

1. 2022年度事業報告及び2023年度事業計画の採択と各種施策の決定
2. 2023年予算計画の承認
3. AMR 対策、SDGs、動物試験削減等について

イ) HealthforAnimals 第33回総会、第87回理事会

開催日:令和5年3月9日

方法:英国ロンドン及び Zoom による Hybrid 会議

議題(総会):

1. 2022年会計報告
2. 2023年予算計画採択
3. 2023年度会員会費採択
4. 2023年事業計画の採択等

6 動物用医薬品等の開発・改良及び製造技術の向上に関する事業(公益3)

動物用医薬品等の開発・改良及び製造技術の向上は、動物衛生及び公衆衛生の確保、家畜・家きんや養殖魚類の健康増進による畜水産物の安定供給の確保等に不可欠である。

一方、近年、豚熱、鳥インフルエンザ及び豚流行性下痢のように野外発生により畜産農家や地域経済に甚大なる被害をもたらす疾病が発生している。また、自然環境の開発等に伴い、新しいウイルスや細菌などの病原体も出現しており、動物用医薬品等の開発・改良の重要性は年々増している。

そのため、当協会は、広く国内の動物衛生に関する諸問題や国際的な疾病流行やその動向等を調査収集し、動物の健全な育成や福祉を助長するとともに、公衆衛生の向上に資するため、より安全で有効な動物用医薬品等を開発・改良することを目指している。

さらに、動物用医薬品の供給者を会員に有する団体として、その専門性・知見等から政府や畜産関連団体が国民のために行う各種施策や要請の受け皿団体とし、国等と連携し、本事業を推進している。

【海外流行性疾病侵入時対応強化事業】

(令和4年度独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

アジア地域における流行性疾病に対する我が国の動物用医薬品の有効性等に関する情報の収集及び提供を行う事業である。

令和4年度は、フィリピン共和国及びインドネシア共和国の動物用医薬品輸入制度についての調査を行い、我が国からの輸出手続きの迅速化・円滑化を図ることとし、次のような会議を開催し、事業を推進した。

ア 第1回海外流行性疾病侵入時対応強化事業推進委員会

開催日:令和3年6月21日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題: 1. 令和3年度海外流行性疾病侵入時対応強化事業計画について

2. 輸出対象国の動物用医薬品輸入制度調査の内容について

ア インドネシア共和国の調査仕様書について

イ フィリピン共和国の調査仕様書について

イ 第2回海外流行性疾病侵入時対応強化事業推進委員会

開催日:令和4年11月1日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題: 1. 輸出対象国の動物用医薬品輸入制度調査(中間報告)について

ウ 第3回海外流行性疾病侵入時対応強化事業推進委員会

開催日:令和5年2月9日

場所:Microsoft Teams による Web 会議

議題: 1. 輸出対象国の動物用医薬品輸入制度調査(最終報告)について

7 動物衛生向上対策に関する事業(公益4)

近年、家禽類を中心に感染・発症が認められてきた高病原性鳥インフルエンザ

(H5N1亜型株)ウイルスのヒト等への感染例が報告されるようになった。また、動物の感染症が食の安全や地域経済に大きな影響を及ぼす事例が報告されている。

本事業では、家畜等及び使用者に対して甚大で致命的な被害を及ぼす人獣共通感染症等の的確な防除に不可欠な防疫資材の緊急供給を実施し、家畜等の衛生管理の向上に貢献することにより、公衆衛生の向上並びに畜水産物の安定供給の確保を図ることを目的とする事業である。

【動物用ワクチン等保管事業】

(令和4年度国庫補助事業)

一般社団法人全国動物薬品器材協会、動物用医薬品製造販売業者(4社)、農研機構動物衛生研究部門、大学、臨床獣医師(民間診療所、家畜共催等)、都道府県、農林水産省動物医薬品検査所、農林水産省動物衛生課等で構成される「動物用ワクチン等の安定供給委員会」を組織し、ワクチン等の流通調査・分析、保管ワクチン等の選定・保管数量案の作成、緊急時ワクチン等流通等データベースの維持・更新、緊急時ワクチン等流通マニュアルの更新・普及及び効果的かつ効率的なワクチン利用のための情報の周知とともに農林水産省消費・安全局動物衛生課長が指定したワクチン等について保管を行う事業である。

令和4年度において、次のような会議を開催したほか、ワクチン保管の状況の確認も行い、事業を推進した。

ア 第1回動物用ワクチン等保管協議会幹事会

開催日:令和4年7月13日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題:1. 令和3年度動物用ワクチン等保管事業の報告について
2. 令和4年度動物用ワクチン等保管事業の推進について

イ 第1回動物用ワクチン等の安定供給委員会

開催日:令和4年10月21日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題:1. 令和3年度事業報告

2. 令和4年度事業について

ウ 第1回ワクチンプログラム作成検討調査会

開催日:令和4年12月8日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題:

1. 動物用ワクチン利用の手引き(牛用ワクチン編)の改訂について

2. 動物用ワクチン利用の手引き(豚用ワクチン編)の改訂について

エ 第2回動物用ワクチン等保管協議会幹事会

開催日:令和4年12月13日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

- 議題:1.令和4年度動物用ワクチン等保管事業の予算執行状況について
2. 令和4年度動物用ワクチン等保管事業の今後のスケジュールについて
3. 次年度保管ワクチン等について

オ 第2回動物用ワクチン等の安定供給委員会

開催日:令和5年2月14日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

- 議題:1. 令和5年度保管ワクチン等の種類、保管数量等について
2. 動物用ワクチン利用の手引きの改訂について
3. 都道府県における緊急時ワクチン等流通マニュアル事例集について

カ 第3回動物用ワクチン等保管協議会幹事会

開催日:令和5年3月1日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

- 議題:1.令和4年度動物用ワクチン等保管事業の清算払請求について
2. 令和5年度動物用ワクチン等保管事業について

8 収益事業等

動物用医薬品等に対する理解の醸成と知識の啓発・普及に貢献するために書籍を出版する事業である。

(1) 出版事業

ア 家畜共済薬効別薬価基準表(令和4年度版)の発行

発行時期:令和4年4月22日

発行部数:1, 150部

イ 動物用医薬品医療機器要覧 2022年版 の発行

発行時期:令和4年9月30日

発行部数:1, 100部

9 その他協会の目的を達成するために必要な事業(相互扶助等事業)

相互扶助等事業として以下のとおり意見交換会の開催等を実施した。

(1) 意見交換会

ア 会員、関係団体、農林水産省関係者等との意見交換会

令和4年6月3日 KKR ホテル東京で開催を予定していた意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止した。

イ 賀詞交歓会の開催

令和5年1月12日 KKR ホテル東京で開催を予定していた賀詞交歓会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

(2) コンプライアンス活動の推進

ア 第1回コンプライアンス推進委員会の開催

開催日:令和4年9月15日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題:令和4年度法令遵守体制の自己点検チェックリストについて

イ 第2回コンプライアンス推進委員会の開催

開催日:令和5年1月31日

方法:Microsoft Teams による Web 会議

議題:1. 令和4年度法令等遵守体制のチェックリストの集計結果について

2. 令和4年度薬事担当責任者会議の開催について

ウ 令和4年度薬事責任担当者会議の開催

開催日:令和5年3月27日～4月7日

方法:HP への動画掲載による e-ラーニング

議題:1. 会員からの報告(住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社)

2. 令和4年度法令遵守体制の自己点検の集計結果について

3. 薬機法に基づく法令順守体制の整備について

4. 景表法の考え方について

5. 独占禁止法の概要について

以上

附属明細表

事業報告に明細を併せて記述したことから、附属明細表は作成していない。